

まちづくり市民会議 第3回定例会議事録

■日 時 2007年10月26日（金） 午後6時30分～午後8時30分

■場 所 太田市役所 10階 政策推進会議室

■出席者 委員 13名 福島会長、浦野委員長、西村委員長、相沢委員長、
宮越副委員長、森尻副委員長、天笠、内田、神谷、栗原、
佐々木、高橋、早川
市 4名 八代企画課長、田中企画係長、高田、奥川
※欠席委員 7名 田部副会長、荒井、岩崎、岡部、後藤、境野、原澤

【概要】

1. 会議の目的

- ・各小委員会における議論の内容を理解し共有する。
- ・質問や意見を述べ合い、今後の議論の糧にする。
- ・全体で議論を要する項目について提案し、方向付けをしていく。
- ・全体のスケジュールに対して進捗管理を行い、必要に応じて修正する。

2. 会議の内容

（1）小委員会の実施状況について【資料1】

- ・各小委員会の委員長がこれまで2回開催した「小委員会の実施状況」について報告し、副委員長が補足説明を行った。
- ・主な報告内容は次のとおり。

①第1小委員会

- ・初回の会議では、SNSの活用や防災防犯などの安全・安心なまちづくり、議員定数や市職員数の問題など、まちづくりについて自由に意見交換を行った。
- ・2回目の会議では、区長等地区役員の制度を中心に議論し、区長・町内会の制度が地域によりバラツキがあるため、改正が必要であるなどの意見が出された。
- ・この他、財政改革の必要性やコンパクトなまちづくりの推進、まちづくり基本条例の理念や健全財政の考え方が総合計画へ未反映などの意見が出された。

②第2小委員会

- ・これまで「健康づくり活動のやりやすいまちづくり」「健全な子供たちを育むまちづくり」「伝統文化を継承するまちづくり」について議論してきた。
- ・初回の会議では、地球温暖化の環境問題や伝統や芸能を伝承するための方策、地産地消、食育など多様な意見が出された。
- ・2回目の会議では、ウォーキングコースの整備、食育の推進、地域伝統文化の周知を中心に議論を行った。
- ・3回目の会議では「環境改善・環境整備を推進するまちづくり」をテーマに議論し、議論の方向付けを確定していく予定である。

③第3小委員会

- ・「まちづくり基本条例」について、各委員が理解を深めた。
- ・基本条例の見直し手順として、「適用状況の確認」「制定当事者の評価」「先進市町村の見直し状況調査」などにより問題点を抽出することにした。
- ・「適用状況の確認」は、初回の会議で事務局が『基本条例制定後の主な施策』について報告し、その後更に全庁的に調査を行い、その結果を2回目の会議で報告した。
- ・基本条例の運用について問題があると思われるため、継続して検証を行う。
- ・「制定当事者の評価」は、基本条例の制定に携わった検討会の委員18名を対象にアンケート調査を実施し13名から回答があった。
- ・今後は、市議会議員、市民などを対象にしたアンケートや先進市町村の見直し状況調査を検討する。
- ・基本条例の改正時期を平成21年4月とすると、スケジュールが厳しいため、委員会の開催を増やすことも考えられる。

(2) 意見交換（主な意見）

- ・地域SNSについて市担当者からの説明を要望する意見が出されたが、今後の委員からの要望をみて決定する。
- ・地域SNS「おおたんネット」に、まちづくり市民会議のコミュニティを立ち上げたらどうか。
- ・地産地消の取組みについて確認する必要がある。
- ・まちづくり基本条例は、イベントの際にPRする方法もある。
- ・基本条例のアンケートは、「商工会議所」「ロータリークラブ」「ライオンズクラブ」「学校（PTA）」の関係者などを対象に実施する方法もある。
- ・各小委員会の議論を相互にリンクさせた方が良い。

(3) 設置要綱について【資料2】

- ・事務局が『太田まちづくり市民会議設置要綱』の修正案について説明し、委員の了承を得た。

(4) その他

- ・小委員会の開催曜日が決定したため、新たな『まちづくり市民会議開催予定日一覧表』と最新の委員名簿を配付した。
- ・各小委員会で出された意見を有効に活かすため、現在、所属委員のみ送付している小委員会の議事録を、今後は全ての委員に送付する。
- ・会議開催ごとにメール送信している「意見用紙」の様式を今後は送信しない。意見の締切日は、議事録でお知らせする。

●次回小委員会のお知らせ

【第1】 11月 8日（木） 【第2】 11月13日（火）

【第3】 11月21日（水）

※いずれも開催時間は「午後6時30分～」、会場は「太田市役所 10階 政策推進会議室」